



安心・安全

車両火災に気を付けよう 車両火災消防訓練

▽日時 3月5日(月)午前11時～正午。

▽会場 東野交通本社営業所(平出工業団地)。

▽内容 交通事故により火災が発生し衝突した車両の中へ運転者を取り残されたとの想定で、消防隊・救助隊・救急隊が、事業所と連携し救出・消火訓練を行う。

問 東消防署 ☎(663) 0119

環境

緑のある生活を 緑化講習会

1 ハンギングバスケットを作ろう

▽期日 3月13日(火)。

▽費用 2500円(材料)

2 春の寄せ植え

▽期日 3月21日(水・祝)。

▽費用 1500円(材料費)。

■時間 午前9時30分～11時30分。

■会場 八幡山公園事務所別館(埴田5丁目)。

■対象 市内に在住か通勤通学している人。

■定員 各先着30人。

■申込 3月5日から、電話で、緑のまちづくり課 ☎(632) 2597へ。

自然の中で 体験しよう観察しよう

1 ジャガイモの植付けから収穫まで

▽期日・会場 ①3月24日、5月12日、7月14日 ②海道小北樹林地(海道町) ③3月18日、4月15日、7月8日 ④鶴田沼緑地(鶴田町)。

▽内容 ジャガイモの植付けから収穫までの作業。

▽定員 ①各先着20人 ②各先着30人。全日程参加できる人優先。

▽その他 収穫したジャガイモは、実費でお分けします。

3月1～7日は

春の全国火災予防運動

火の用心 ことばを形に 習慣に

(平成29年度全国統一防火標語)

火災の発生防止に努め、火災から大切な生命・身体・財産を守りましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

▽寝たばこは絶対にやめましょう。

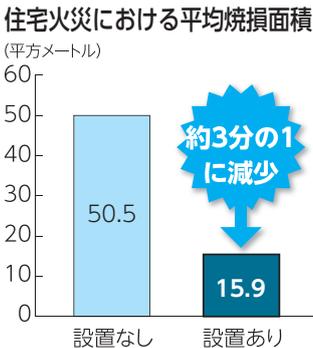
▽ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。

▽ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

4つの対策

▽逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

▽寝具や衣類、カーテンか



こんなにすごい 住宅用火災警報器

平成21～29年の9年間に市内で発生した住宅火災461件について、住宅用火災警報器の設置ありと設置なしを比較したところ、左の図の通り、被害を軽減できた。

という結果が出ました。

点検していますか ご自宅の住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、「電子部品の寿命」や「電池切れ」により、火災を感じないことがあります。

設置から10年を目安に交換しましょう。また設置時期を本体などに記入しましょう。

▽定期的な作動点検を本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなどにより、定期的な作動点検をしましょう。

▽住宅用火災警報器が汚れていたら、ホコリなどが付くと火災を感じにくくなります。定期的な乾いた布でふき取りましょう。

▽電池交換を忘れずに、電池が切れそうになった時、音や光で知らせてくれる機能があります。忘れず、電池の交換を行いましょ。

電池寿命はメーカーや機種により異なりますので、取扱説明書を確認してください。

問 消防局予防課 ☎(625) 5505

◎火事などの災害情報は消防出動情報で 消防出動情報は、電話や携帯サイトでお知らせしています。119番は火事や救急などの緊急通報用電話番号です。適正利用にご協力ください。なお、停電時には使えない電話があるので、携帯電話や公衆電話から119番通報をお願いします。災害情報テレホンサービス(自動音声) ☎(624) 2441、携帯サイトHP http://utsunomiya.mwjp.jp/mobile/?page=119。問 消防局通信指令課 ☎(625) 5599

3月募集の環境学習講座

▽日時・内容など 下の表の通り。
 ▽会場 ①④環境学習センター②とちぎコープ宇都宮センター(野沢町) 集合③田原中学校(下田原町) ⑤⑥横川(屋板町) ⑦環境学習センター集合。
 ▽申込 往復はがきの往信に希望講座名・住所・参加者全員の氏名・学年・電話番号を、返信に郵便番号・住所・氏名を書き、①～⑥3月15日まで⑦3月31日まで(消印有効)に、〒321-0126 茂原町777-1、環境学習センターへ。複数講座に申し込み可。ただし同一講座に複数枚(同行者含む)の申し込み不可。はがき1枚につき1講座1人(②⑦3人または1家族③1家族)。
 ▽その他 定員に満たない場合、締切日の1週間後午前9時～電話で受け付け。
 ☎環境学習センター ☎(655) 6030

講座名・内容	日時	定員・費用(材料費)
①現代風刺し子講座 不用になった布に刺し子を施し、作品を仕上げる	4月7・21日(土)、午前10時～正午。全2回	抽選16人 300円
②バスで行く 足尾で植樹体験 春の植樹デーに参加してみよう 春の植樹デーに参加し、植樹体験をする	4月21日(土)午前8時～午後4時	抽選30人
③星空の魅力 春の星座 プラネタリウムで春の星座を学び、天体望遠鏡で木星などを観察する	4月21日(土)午後7時～9時	抽選50人
④つるし飾り 全て自分の手で、つるし飾りをつくる。縫い物経験者対象	4月25日、5月16・30日、6月13・27日、7月18日。午前10時～正午。全6回	抽選16人 2,500円
⑤はじめての味噌づくり 地元で採れた大豆を使って、安心・安全・おいしいみそを作る	4月25日(水)午後1時～4時、11月14日(水)午前9時30分～正午。全2回	抽選20人 2,000円
⑥男の味噌づくり 地元で採れた大豆を使って、安心・安全・おいしいみそを作る	4月26日(木)午後1時～4時、11月14日(水)午後1時30分～4時。全2回	抽選20人 2,000円
⑦バスで行く 春の渡良瀬遊水地で遊び、学ぶ 渡良瀬遊水地の話を聞き、自然観察や作業体験で、生物多様性を学ぶ	4月28日(土)午前9時～午後4時	抽選35人

②トウキョウサンショウウオの卵の救出
 ▽期日 3月17日(土)。
 ▽会場 戸祭山緑地(戸祭町)。JA栃木電算センター(戸祭町) 西側競輪場駐車場奥集合。
 ▽定員 先着20人。
 ③トウキョウサンショウウオの卵の調査
 ▽期日 4月1日(日)。
 ▽会場 長岡樹林地(長岡町)。旧長岡廃棄物埋立処分場管理事務所(長岡町) 集合。

▽定員 先着30人。
 ④春の植物観察会
 ▽期日 4月8日(日)。
 ▽会場 鶴田沼緑地。
 ▽内容 鶴田沼緑地を散策し、春の森や沼地に咲く花などを観察する。
 ▽定員 先着20人。
 ■時間 午前9時～正午。
 ■費用 ①300円②③④200円(保険料など)。グリーンラスト年会員および小学生以下無料。
 ■申込 3月5日から、電話で、グリーンラスト

つのみや事務局(緑のまちづくり課内) ☎(632) 2559へ。
 ■その他 小雨決行。それ以外の場合は現地で開催の可否を決定します。
まちを花と緑でつづらばいに都市緑化基金事業花苗を差し上げます
 ▽対象 市内の自治会・子ども会、地域の市民団体、事業所、社会福祉施設などで、次の全てに該当する団体。①通行人も花を楽しめる

▽申込 緑のまちづくり課
 ② 場所の花苗を植栽する② 指定の配布日(6月1～3日、8～10日)に指定の配布場所に取りに行くことができ③ 植栽後に事業報告書を提出することができ④ 植栽後も継続的に責任を持って管理することができる。
 ▽配布数 新規団体11団体花苗48株(サルビア・マリーゴールド)、プランタ14個、培養土4袋。継続団体11花苗48株。応募多数の場合は数を調整。

② 場所の花苗を植栽する② 指定の配布日(6月1～3日、8～10日)に指定の配布場所に取りに行くことができ③ 植栽後に事業報告書を提出することができ④ 植栽後も継続的に責任を持って管理することができる。
 ▽配布数 新規団体11団体花苗48株(サルビア・マリーゴールド)、プランタ14個、培養土4袋。継続団体11花苗48株。応募多数の場合は数を調整。
 (市役所11階)に置いてある申請書(市庁からも取り出し可)に必要な事項を書き、3月13日(必着)までに、直接または送付・ファクス・Eメールで、〒320-8540 市役所緑のまちづくり課 ☎(632) 5219、☎(550021000)@city.utsumomiya.tochigi.jpへ。
 ▽その他 この事業を賄う「都市緑化基金」への寄付も随時受け付けています。
 ☎緑のまちづくり課 ☎(632) 2597

◎応急手当講習会 ▽日時・会場 4月8日(日)=中央消防署(大曾2丁目)、5月13日(日)=西消防署(鶴田2丁目)、6月10日(日)=南消防署(宮の内1丁目)。午前9時～正午▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市庁で確認可▽定員 各先着30人▽申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。☎中央消防署 ☎(625) 3453、西消防署 ☎(647) 0119、南消防署 ☎(653) 0119

